
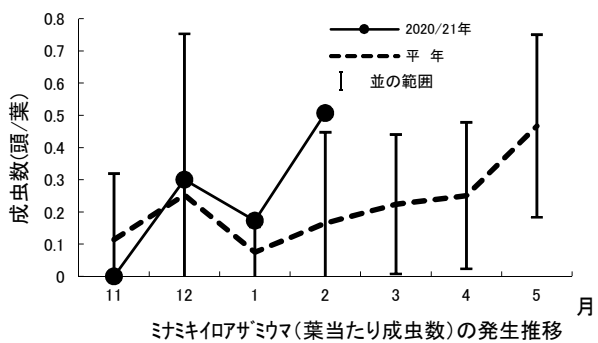
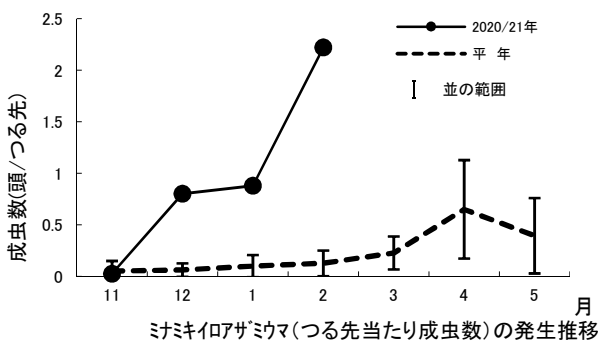


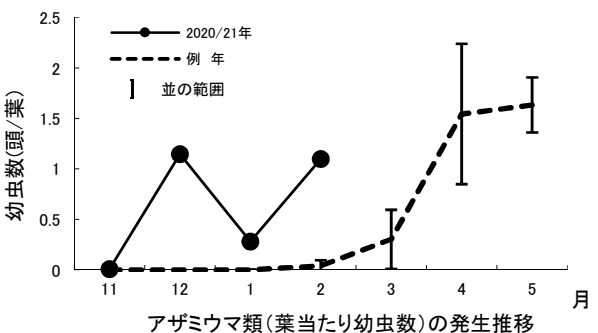
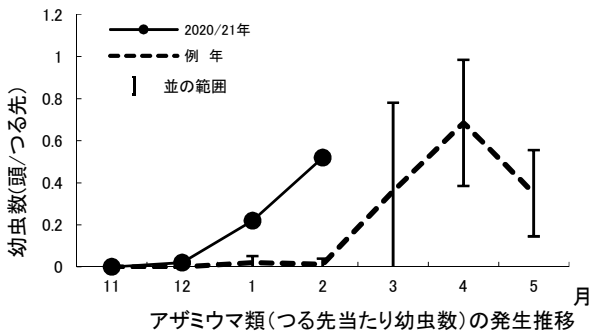
作物	ゴーヤー(施設)	地域	沖縄群島
病害虫名	① ミナミキイロアザミウマ		
調査結果	2 月の発生量 (平年比)	多	
予報	3 月からの増減傾向	↗	
		3 月の発生量 (平年比)	多
予報の根拠		つる先当たり成虫数が平年より多いため 平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果

ミナミキイロアザミウマ成虫数 (平均)



アザミウマ類・幼虫数 (平均)



防除のポイント

- ・本種は吸汁により果実表面にケロイド状の被害を生じるほか、灰白色斑紋病を媒介する。
- ・施設の出入口や側窓は0.6ミリ以下のネット等で被覆し、成虫の侵入を防ぐ。
- ・施設周辺の雑草は本種の発生源になるため除去する。
- ・多発すると防除が困難になるので、つる先や葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



果実の被害